

企業立地に関する基本協定締結のお知らせ

2021年11月5日、当社子会社でありますベルグ福島株式会社が、福島県伊達郡川俣町と企業立地に関する基本協定を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 企業立地に関する基本協定の目的

川俣町の協力を得て、東日本大震災からの復興といった観点から地域雇用の創出、地域振興、地域経済や農業界に貢献することを目的としております。ベルグ福島株式会社の研究施設の建設計画のもと、川俣西部工業団地への立地を決定するにあたり、立地に関する基本的事項について川俣町と基本協定を締結し、立地計画を円滑に進めます。

2. 研究施設立地計画の概要

- (1) 建設場所 川俣西部工業団地
福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字雁ヶ作 92-1
- (2) 規 模 20,964.0 m²
- (3) 事業内容 新たな植物ワクチンの開発、及びワクチン接種苗の実用化に係る研究
- (4) 開設予定 2022年3月

3. 研究事業の概要

近年農業界においては植物ウイルス病による甚大な被害が出ており、中でもキュウリ栽培において国内のウイルス病による経済損失は、年間50億円以上と推定されております。

当社は、このウイルス病による被害を抑えるため、2008年に株式会社微生物化学研究所（以下、「京都微研」といいます。）が開発した植物ワクチン技術を用いた接種苗（商品名：ウイルスガード苗ZY）を国内で初めて販売し、2011年には共同研究契約を締結、2018年に国内初の2種混合植物ワクチン接種苗（商品名：ウイルスガード苗CW）を販売し、2020年に植物ワクチン接種苗の安定提供と商品・サービスの拡充、市場のさらなる拡大を目的として、新たに業務提携を締結いたしました。

子会社でありますベルグ福島株式会社は、京都微研との業務提携の取組みをより一層加速させるため、福島県伊達郡川俣町に研究施設を設置し、京都微研・ベルグアース株式会社と共同で新たな植物ワクチンの開発、及びワクチン接種苗の実用化に係る研究を行うことといたしました。

植物ワクチン接種苗は、化学農薬に依存しない防除効果の高い技術であり、環境・生物・人にも無害であることから、持続可能で安定した農業生産に寄与し、生産者、消費者、自然環境へ貢献できるものと確信しております。

以上

本件に関するお問合せ先：

ベルグアース株式会社 総務部 TEL：0895-20-8231（日曜日除く 8：00～17：00）

〒798-3361 愛媛県宇和島市津島町北灘甲 88-1 <http://www.bergearth.co.jp>
